

実証・事業化WG提案募集シート TYPE1(官→民)

自治体名	京都府
募集テーマ区分	1.観光 2.健康/医療 3.環境 4.交通/物流 5.農林 6.文化 7.教育 8.行政サービス 9.防災 10.感染症対策 11.その他() ※複数回答可
WG組成理由	参画者が各々保有する知見・情報等を活用し、情報交換等による相互協力のもと、社会課題であるCOVID-19等の新たな感染症対策に資する研究開発・予測モデルの可能性検証等に係る取組を通じて、会員各々の知見向上や新事業創出、課題解決を目指す。(R5に引き続き組成)
解決したい課題 (WGで検討したいこと)	<p>過去、COVID-19の感染が拡大する中で、内閣官房実証事業に2度採択され、感染拡大状況の予測モデル構築を行ってきた。(過去の活動状況：https://www.pref.kyoto.jp/digital/disease/index.html)</p> <p>COVID-19の5類位置付け変更から1年が経過し、次なる感染症の拡大への対策検討が進められる中で、各種データの収集や分析により、平時/有事のそれぞれにおいて、感染症対策のDXとなる新事業創出を目指す。また、令和7年4月の国立健康危機管理研究機構(JIHS、通称「日本版CDC」)の設置に合わせて設置予定の「京都版CDC」にて、上記データの収集や分析機能等を活用できないか関係者間で協議の上、検討を進めたいと考えている。</p> <p>(具体活動)</p> <ol style="list-style-type: none">1 次なる感染症の拡大に備えた平時/有事それぞれにおけるデータ収集や分析実施体制の検討2 1で検討した事項の「京都版CDC」設置へ向けた活用の検討3 1、2を通じた社会課題解決型のビジネスモデルの確立に必要な活動(PoC、資金獲得活動等)
WG活動希望期間 /スケジュール (半年～最長1年)	1年(5～3月:次なる感染症に備えたデータ収集・分析結果を活用した新事業創出の検討、京都版CDC設置へ向けた活用の検討)